

幼稚園施設整備指針の改訂等について(概要)

幼稚園教育要領の改訂や社会状況の変化等に対応するため、平成21年6月から「学校施設の在り方に関する調査研究」(主査:杉山武彦 一橋大学学長)において、幼稚園施設整備指針の見直しについて検討

学校施設整備指針：学校教育を進める上で必要な施設機能を確保するために、計画及び設計における留意事項を学校種ごとに示したもの

報告書のポイント

幼稚園施設整備指針の改訂の提言

◆ 幼稚園教育要領改訂への対応(平成21年度より実施)

多様な生活体験が可能となる環境の整備

- ・緑化スペースを園地全体に積極的かつ効果的に取り入れた施設計画
- ・変化に富み、遊びながら様々な活動を体験できる園舎・園庭

個別相談に対応できる
小部屋の計画 など

家庭や地域と連携した施設整備の充実

- ・地域の幼児教育のセンターとしての役割や機能を一層充実した施設計画
- ・長時間園内に滞在することに配慮した、預かり保育のための空間

家庭的な雰囲気
の空間を設ける など

幼稚園教育と小学校教育の円滑な接続への対応

- ・近隣の小学校の児童等との交流に配慮した施設計画

遊戯室：保育室やホール等と連続して計画し、一体的な利用も
行えるように考慮する など

◆ 社会状況の変化への対応

子どもの体力向上のための空間

- ・屋内外の空間的な連続性や回遊性に配慮した園庭の計画や遊具の配置

情報環境の充実

- ・必要に応じ、幼児の興味・関心を広げたり、校務情報化を推進したりするため、情報機器の導入が可能となる施設計画

特別支援教育の推進への配慮

- ・個々の障害の状態に応じた多様な活動に柔軟に対応でき、ゆとりをもってかかわることのできる施設計画

障害のある幼児が、落ち着きを取り戻すことのできるような小規模な空間を設ける など

環境面からの持続可能性への配慮

- ・環境負荷の低減や自然との共生等を考慮し、教材としての活用も念頭においた施設計画

幼児期の教育を充実させるための施設整備関連方策の提言

設置者

- ・耐震化や老朽化対策、エコ化等の機会を積極的に活用した、教育環境の計画的かつ総合的な向上。
- ・多様な生活体験や子育て支援、預かり保育等に配慮した施設の計画。

国

- ・学校設置者に対する財源の安定的な保障。
- ・優れた施設整備の事例を集めた事例集の作成。積極的な情報提供。